

和の光

宝塚市立西谷中学校



「第一歩」

須永 博士

いまからなんです
 そうです
 いまからはじめるのです
 いまから本気でやりはじめれば
 きっといつの日か
 やりとげられた日がくると信じます
 つらい道かもしれません
 ひとりぼっちの道かもしれません
 不安な道かもしれません
 でもやるんです
 いまから
 夢にむかって
 わたし
 第一歩です

「自分をはぐくむ」

谷川 俊太郎

悪いところと善いところ
 悪いことと善いことと
 ふたつはからみあっている
 木に巻きついた蔓のように
 自分をはぐくむのは難しい
 自分を枯らすのは簡単だ
 あなたを導くのは
 ほかでもないあなた自身
 あなたはあなた自身を超えていく
 自分を発見し続けることで
 自分を大切に見つめたい
 今日も明日もいつまでも

須永さんの詩「第一歩」に書かれているように、「夢」を実現するためには勇気を持って第一歩を踏み出し、本気で取り組むことが大切です。時には孤独や辛さを感じる時もあるかも知れませんが、信念を持って取り組めば必ず道は拓けます。

谷川俊太郎さんが言っているように、確かに自分をはぐくむのは難しく、自分を枯らすのは簡単です。でも、唯一無二の存在としての私たちには、誰も代わりになり得ない自分自身を育てていく使命があります。一日を過ごす中で、新たな自分（良い点・課題となる点）に気づき、良い点は大切に、課題となる点は克服していくことで、あなたは人として成長していくと信じています。

■仲間と共に学ぶ楽しさ～技術科（1年生）～



電動ドリルでネジ穴を開けます



角のみ盤でほぞ穴を開けます



両刃鋸で木材をカットします



ベルトサンダーで木片を削ります

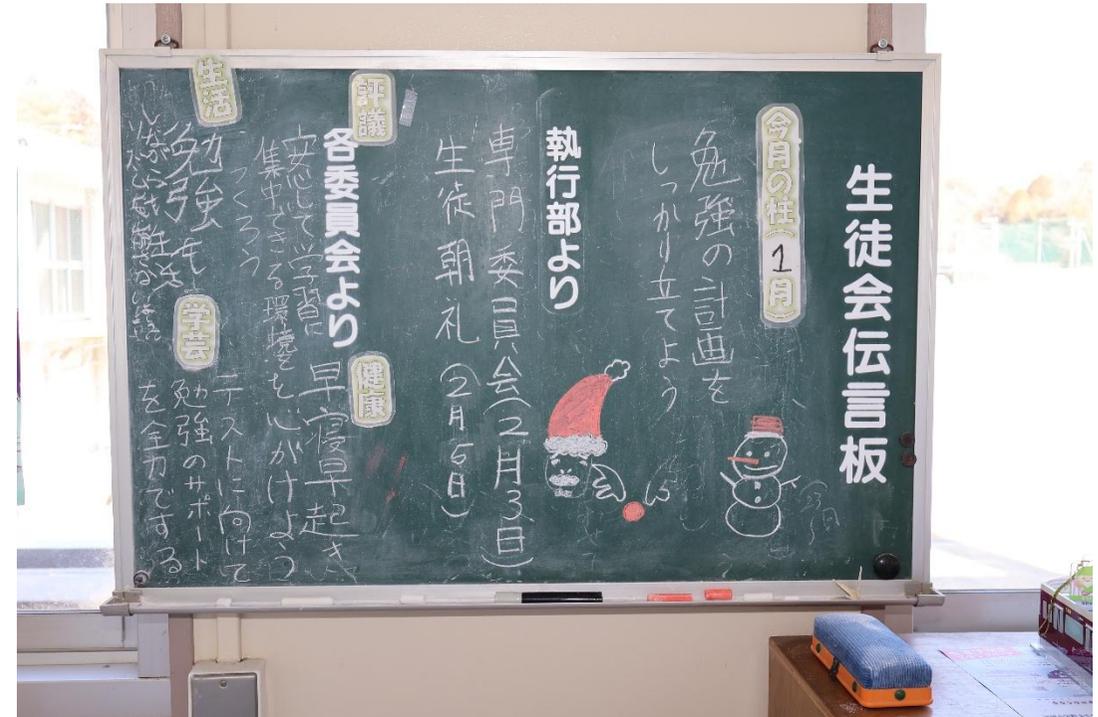
1年生の技術科では、鋸で木材をカットしたり、電動ドリルや角のみ盤で穴を開けたりと、各自が図面を見ながら作業を進めていました。

日常生活では使ったことのない工具や機械を使ったり、図面通りに材料を加工したりすることは貴重な経験になると思います。また、これから仕上がる作品は一生の宝物となることでしょう。

ちなみにこの作品は、万年カレンダー付ペン立てになるそうです。(2月13日)

省略

■生徒会伝言板のメッセージ～2月の活動目標～



職員室前廊下の生徒会伝言板

生徒会の伝言板が職員室前廊下にかけてられています。そこには、次のような内容が書かれています。

- ・今日の柱は「勉強の計画をしっかりと立てよう」
- ・「安心して学習に集中できる環境をつくろう」(評議員)
- ・「早寝早起きを心がけよう」(健康委員)
- ・「勉強もしながら生活リズムを崩さないようにしましょう」(生活委員)
- ・「テストに向けてサポートを全力でする」(学芸委員)

西谷中学校は全校生徒37名の小規模校ですが、他の中学校と同じように委員会活動を行っています。それぞれの委員会を立てた目標が上記のものです。各委員とも、2月に行われる学年末考査を意識した目標が掲げられています。ここに書かれた内容が実現できるように、各自がしっかりと自覚を持って出来ることから取り組んで行きましょう。(2月13日)

■公立高校の推薦・特色選抜が実施されています

2月10日の私立高校入試に続き、今日2月16日は公立高校の推薦・特色選抜が実施日です。

3年生は、JR武田尾駅で担任の先生から見送りを受けて、受験に向かいました。

今までに取り組んできた努力の成果を十分に発揮し、全員が希望の進路を勝ち取ることができるよう心から応援しています。

